10月の健康カレンダー

血糖

日	曜日	受付時間	場所
8	水	11:30 ~ 15:45	福良地区公民館

●「からだ」と「こころ」の健康相談

内容	B	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、 栄養相談、血圧測定	6	月	9:00~11:00	市役所
生活習慣病相談、 栄養相談、血圧測定、 こころの相談など	21	火	9:00 ~ 11:00 13:00 ~ 14:30	本館1階

※こころの相談は、予約制です

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査(R7年6月生)	24	金	南あわじ市 保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (予約制) (R7年5月生)	23	木	子育て学習・ 支援センター
育児相談(R7年3月生)	28	火	
10カ月児健康診査(R6年12月生)	16	木	
1歳6カ月児健康診査(R6年3月生)	7	火	
2歳児育児相談·歯科健診(R5年3月生)	8	水	南あわじ市
3歳児健康診査(R4年5月生)	14	火	保健センター
就学前5歳児健康診査(R2年10月生)	30	木	
遊びの教室(予約制)	2	木	
発達支援相談 (予約制)	2	木	

■ はじめまして パパ&ママ講座 ※要由込

妊婦とその家族を対象とした講座

内容	目	曜日	場所
前期コース (歯科健診など)	- 18	+	南あわじ市
後期コース(赤ちゃんのお世話など)	- 10		保健センター

※受付時間等は対象者に案内します

※各種教室・相談のお問合せは、健康課(☎43-5218)まで

時	間外診療病院	休日応急	急診療所(賀集地区公	民館横☎53-1536)
月	平成病院	診察日	9:00 ~ 11:30	18:00 ~ 21:30
火	平成病院		13:00 ~ 16:30	
_	八木病院	5日(日)	 平山 毅 医師	福原正博 医師
水	中林病院	J I (I)	I III XX EDI	田水工 14 区叫
小	南淡路病院	12日(日)	 富本喜文 医師	村野謙一 医師
木	翠鳳第一病院	1211(11)	田平音人 🔤	们生了新 医卵
金	中林病院	13日(月)	岩崎正道 医師	穀内勇夫 医師
土	翠鳳第一病院			
平日18:00~23:00 土曜13:00~23:00 ※当直医によって専門 以外の診療はできな い場合があります		19日(日)	齊藤雅文 医師	畑田卓也 医師
		26日(日)	柴田亮平 医師	齊藤雅文 医師

※教室・相談は、中止や延期の場合があります。 詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次 元コードから市ホームページをご確認ください。



■ 認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
8	水	14:00 ~ 15:00	市地区公民館

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場 物忘れチェック、物忘れ相談なども実施しています

日	曜日	受付時間	場所
7	火	14:00 ~ 15:30	くつろぎプラザシーパ (湊110)
24	金	14:00 ~ 16:00	いちばん星 (市福永572)

※詳しくは、地域包括支援室(☎43-5237)まで

■ こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場 開催日時のみオンラインによる相談も実施(福祉課に事前予約必要)

日	曜日	受付時間	場所
26	日	13:30 ~ 16:00	いちばん星 (市福永572)

● 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

	日	曜日	受付時間	場所
Ī	1	水	14:00 ~ 16:00	いちばん星 (市福永572)

■ ぴあっとふくら ※申込不要

精神疾患を抱える人が仲間と集える場

日	曜日	受付時間	場所
27	月	13:30 ~ 15:00	福良地区公民館

※詳しくは、健康課(☎43-5218)まで

小児救急医療(対象は中学生まで)

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時(受付は午前5時40分) までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行って

問小児夜間救急電話センター☎ 44-3799

※通話はお客様応対の品質向上のため録音しています

◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲 本市応急診療所において、小児科医の輪番による小 児救急診療所を開設しています。予約は不要です。

受付時間 9:00~11:30、13:00~16:30

圆洲本応急診療所☎ 24-6340

高齢者の予防接種費用の助成

間健康課☎43-5218

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の発症および重症化を予防するため、高齢者を対象に予防接種にか かる費用の一部を助成します。予防接種を希望する人は、医療機関にご相談ください。 ※ワクチン接種は強制ではありません

対象 ※インフルエンザ・新型コロナワクチン共通

- ●接種日に65歳以上の市内に住民登録がある人
- ❷接種日に60歳以上の市内に住民登録がある人で、 一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒ ト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人

接種期間

(インフルエンザ) 令和8年1月末まで (新型コロナ) 令和8年3月末まで

白己負担金

(インフルエンザ) 1.500円 (新型コロナ) 5,000円

※医療機関の窓口でお支払いください。 ただし、生活保護受給者は自己負担金なし

持参品 ※インフルエンザ・新型コロナワクチン共通 健康保険証

※対象2の人は身体障害者手帳

※生活保護受給者は生活保護受給証明書

予防接種を受けることができない人

- ①明らかに発熱がある人
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ワクチンに含まれる成分によって、アナフィラキ シーを起こしたことが明らかな人 など

接種の際に担当医師と十分な相談が必要な人

- ①心臓病など慢性の病気で治療を受けている人
- ②過去に予防接種を受けたとき、2日以内に発熱、 発疹、じんましんなどの症状がみられた人
- ③今までにけいれんを起こしたことがある人

- ④過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異 常を指摘されたことがある人
- ⑤今までにぜん息と診断されたことがある人
- ⑥ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こる恐 れのある人

接種後の副反応

主な副反応として、注射部位の痛み、発熱、疲労、 頭痛、倦怠感などがあります。まれに重大な副反応 として、ショックやアナフィラキシーがあります。 気になる副反応症状が出た場合は、医療機関を受診 してください。接種後に入院治療が必要となったり、 障害が残った場合には、救済制度を申請することが できます。健康課までご相談ください。

~感染症対策をしましょう~

- ●帰宅時や食事前は石けんで手を洗いましょう
- ●十分な睡眠とバランスのよい食事で免疫力 を高めましょう
- ●適度な湿度を保ちましょう
- ●感染症の流行期は人混みや繋華街への外出 は控えましょう。
- ●流行前に予防接種を受けましょう
- ★急な高熱やのどの痛み、全身の倦怠感など、 気になる症状が出た場合は、早めに医療機 関を受診しましょう

薬と健康の週間 10月17日(金)~23日(木)

お薬のこと、聞いて安心。正しく使って、健康に!

- ■薬や健康の相談ができるかかりつけ薬剤師・薬局を持ちましょう。
- ■薬の過剰摂取は健康被害に繋がります。薬の効能効果を正しく理解し、 用法・用量を守って正しく使いましょう。
- ■インターネットで購入する場合は、安心できる販売サイトを利用しましょう。 ※薬についての相談は、医師、歯科医師、薬剤師などの専門家にしましょう



21 2025.10.1発行